

## 令和4年度修了式（3月24日）の話

- 横須賀南高校の生徒の皆さん、おはようございます。校長の布施です。  
令和4年度の課業日もきょうが最終日です。こうして皆さんの顔を見ながら話ができることをうれしく感じています。  
この後離任式がありますが春という季節は出会いと別れの季節です。もっといえば人生そのものが出会いと別れの連続です。私たちは出会いと別れを繰り返して生きていくのです。ずっと高校生でいたいなとか今の友達と離れたくないなと思っても時が経てば皆さんは南高校を離れ次のステージに行くことになります。
  
- 先日南高生として初めて3年間学んだ先輩たちが卒業しました。その先輩たちに私は卒業式で「一日一生」という言葉を伝えました。この言葉は天台宗の酒井さんというえらいお坊さんの言葉です。「朝起きて夜寝るまでの一日が一生であり、今日が終われば明日はまた新しい人生が始まるのだからきょう一日を一生だと思って大切に生きよう」という意味です。
  
- 人生は永遠ではありません。喜びも悲しみもすべては過ぎ去っていきます。ずっと続くことはないのです。今自分の力ではどうにもならないことはひとまず置いておいてできることをすることです。高校生の自分にはできないことがもう少し大人になるとできるようになります。だから過去のことにこだわったり、未来を怖がったりすることなく今日の前にある時間を精一杯生きてほしいと思います。

- この1年を振り返った時、何よりこの最終日に今学校に来ているということが素晴らしいことなのです。自分を認めてあげてください。うまくいかないことがあっても諦めず、努力を続ければ道は開けます。そして、悩みがあれば周りの人に相談してください。誰かが助けてくれます。悩んでいる仲間がいれば寄り添ってあげてください。今の悩みがずっと続くことはない信じて今自分ができることをしてください。
- 最後になりますが、4月からの学校生活について話をします。国や神奈川県の方針に基づき現在のコロナの感染状況を踏まえ4月からは通常の登校時間とし、授業も50分授業になります。朝8時35分に登校、8時40分にHR、8時55分から1時間目の授業が始まります。また、マスクの着用を求めることはしません。実際はマスクをしたい人、外したい人両方いると思いますのでそれぞれを強制することはありません。自分の気持ちでかまいません。ただ、混雑した電車やバスの中や実習等で医療機関や高齢者施設を訪問する際はマスクをするようお願いします。そして、マスクをしている、していないということでお互いを差別したり、偏見を持ったりすることはしないでください。4月からの生活に不安があるかもしれませんが、皆さんならできると信じています。少しずつでいいから成長していきましょう。私たちの喜びは皆さんが成長していく姿を見ることです。悩みや心配なことがあればいつでも相談してください。4月6日に元気で晴れやかな顔をした皆さんと会えることを楽しみにしています。聞いてくれてありがとうございます。以上で終わります。

校長 布施 和久